

# 地域おこし協力隊活動報告書 令和7年1月分



古家のぞみ

出身：千葉県市川市  
趣味：編み物  
着任日：令和5年4月（2年目）



活動内容：「解説指導員の会」と田平地区の活性化

- ①たびら昆虫自然園解説指導員の会での活動
- ②地域資源を活用したイベントなどの企画・実施
- ③田平町の情報発信（SNS）

## 園の解説案内等

冬になり昆虫の数は減少していますが、今の季節しか見られない、冬の寒さに耐える昆虫の様子が観察できるようになりました。県内外から虫好きの親子連れや学校団体が来園され、自然について楽しく学んでいただけるように解説案内を実施しました。1月も土日を中心に解説指導員の方と協力して園の解説案内を中心に活動しました。一般案内は18回、46名、団体を1件、25名対応しました。

冬に生き物の観察を行うとき、どのような場所を探すといいと思いますか？実は、風は当たらないけれど暖かい場所を探すと、生き物を見つけることができます。例えば葉の裏にはハムシの仲間がいますし、落ち葉の下にはダンゴムシが身を寄せ合って過ごしています。大人の目線では、どうしても葉を上から見ることになる為生き物を見つけづらいです。そこで、子どもの低い目線を意識すると多くの発見がありますので、目線の高さを意識して解説案内を行いました。



(上)葉の下に隠れるハムシの仲間

また、1月もA3両面の解説指導員会報「虫ぶえ」の編集・発行・送付を行いました。現在指導員の会は22名の方が活動しています。そのうちガイドをしているのは、私を含めて10名です。ガイドをされていない方に向けて、解説案内を実施する際の参考になるよう、園内で新しく見られた生き物の紹介をしました。1月に新しく見られた生き物はカスミサンショウウオなど6種類、引き続き見られる生き物はウラギンシジミなどの14種類を紹介しました。

## まち協等での活動



16日（木）に田平町民センターで実施された「まちづくりワークショップ2nd」では、10月28日に実施された前回の内容を基に、田平町の活性化を目的に、現在のまち協の事業と住民アンケートの要望を関連付ける事が出来ないか議論しました。同日、田平町民センターで合同部会が実施され、2月の「田平まちフェス」について議論しました。子ども育成部会からは縁日が提案され、詳細な内容の一部決定や、各部会の事業についての展示方法について意見しました。子ども育成部会からは複数の出し物を予定しているため、何度も同じ出し物に参加し、景品を複数取る参加者が出ないように、スタンプカードの下に出し物ごとにスタンプを押せるようにするのはどうかと意見しました。

## 園内で新しく見られた生き物



### <カスミサンショウウオ>

1月の中旬から、カスミサンショウウオが池や水路に現れています。絶滅危惧種にも指定されているこの珍しい生き物は、なぜ真冬の冷たい水の中に現れるのでしょうか？実は、卵を産むために林の中から移動してきているからです。1月～2月にオスが縄張りを作り、その中でメスが産卵を行います。メスは産卵を終えるとその場を離れ、オスは引き続き縄張りを守ります。

水の上から水路を覗くと、∞のような形の卵の塊を観察することが出来ます。この珍しい生き物の観察を観察するために、ぜひ、たびら昆虫自然園に足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 今後のイベント

2月15日（土）に予定しています田平中央公民館主催の公民館講座では、講師として小学生を対象に「昆虫模型作り」を実施します。興味のある方の参加をお待ちしております。（右）

2月16日（日）に予定しています地域おこし協力隊活動報告会は、紐差の中部ふれあいセンターで実施します。平戸市の地域おこし協力隊4名の発表を行います。興味のある方の参加をお待ちしております。

**平戸市 地域おこし協力隊 活動報告会**

令和7年 2月16日（日）

10:00～11:30（開場9:30）

平戸市 ふれあいセンター

自然体験講座 **昆虫模型作り**

2025年2月15日（土） 10:00～12:00

場所 田平町民センター

参加費 無料

対象 5歳～小学生 ※小学3年生以下は保護者同伴

定員 10名

その他 保護者同伴は可能です。手拭タオルの持参と、よごれでも大丈夫な服でのご参加をお願いします。